2021年度 LigLigLink職員からの児童発達支援事業所評価の集計結果

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3		
	2	職員の配置数は適切であるか	3		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	1	・児童発達支援の部分が2階にあり、建物が古いことから段差はあるものの、両脇に手すりをつける等工夫しています。古いつくりの為、玄関から靴を脱いで上がるのが大変そうです…・現在、階段の幅を広げたり、手すりを付けたりと生活しやすいようにリフォームを行っています。(玄関の段差が躓きやすいです)・視覚支援を取り入れていますが、全体的に小さいため、見やすいように大きく作り直したいと考えています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか	3		・活動内容に合わせて部屋を使い分けています。 ・常に心地よく過ごせるよう清潔を心掛けています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画してい るか	3		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対し て事業所の評価を実施するとともに、保護者 等の意向等を把握し、業務改善につなげてい るか	3		・現在、保護者の方に評価表の記入を依頼しています。 ・保護者の方からの意見を受け止め、より良い施設になるよう改 善に取り組んでいきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	2	・開所して1年目のため、今年が初めてのアンケートです。 ・今後、評価の結果を保護者の方へ公表するようにします。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか		3	・第三者委員会は設置していますが、事故などのトラブルなどがないため、第三者による評価は行っていません。 ・現状努力義務の為、第三者の介入がありません。今後検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	3		・12月から2か月に一回、質の向上・両施設の情報共有など研修会を設けています。外部研修にも積極的に参加していきたいと思っています。
適切な支援	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、児 童発達支援計画を作成しているか	3		

扱の提供	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、 標準化されたアセスメントツールを使用して いるか	3		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われてい るか	3		
適	14	活動プログラムの立案をチームで行っている か	1	2	・職員間での話し合いの時間を設ける必要があります。 ・チームで話し合える時と出来ない時とあります。→チームで考 えていく時間の確保が必要です。
切 な	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	3		・活動に変化を持たせるように努めています。
支援の提	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成 しているか	3		
提供	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認しているか	2	1	・複数人で支援に入るときは流れなど確認を行っています。毎回はできていません。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付い た点等を共有しているか	3		・毎回ではないですが、気づいたことなどがあればその都度伝えるよう心掛けています。・その日振り返りできない時は次の日に振り返るようにしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	3		・その日の様子などを毎回記録するとともに、支援方法や関りな どの振り返りも行っています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援 計画の見直しの必要性を判断しているか	3		
関係機関や保護者との	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	3		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っているか	3		・どちらともいえない:保健師さんや支援係が介入するケースの 児童がいません。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等 の関係機関と連携した支援を行っているか		3	・該当児童がいません。

連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		3	・該当児童がいません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	1	・コロナ禍ということもあり、なかなか情報共有をする会などの開催が出来ず、園の様子を見に行く機会がないのが現状です。 ・時間を設けての情報交換は出来ていませんが、送迎に行った際に園での様子を確認したり気になることを伝え合ったりと情報交換をするようにしています。
関係	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小 学部)との間で、支援内容等の情報共有と相 互理解を図っているか	1	2	
機関や	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	
保護者と	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会があ るか		3	・コロナ禍により、行事等は利用児童のみとなっています。
の連携	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ど も・子育て会議等へ積極的に参加しているか		3	・コロナ禍により研修や会議なども開催がありませんでした。
353	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	3		・送迎時にその日の様子をお伝えするようにしています。日々の活動の写真や詳しい様子などを個別にLINEで伝える回数が少なくなってきているので今後、定期的に配信するようにしていきたいです。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ トレーニング等)の支援を行っているか	1	2	・現在、ペアレントトレーニングの場を設けてはいません。面談時にこんな時はこんな風に関わってください。こんな風に言ってください等の助言をする程度です。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか	3		・契約時に保護者様へお伝えしています。
保護者への説明書	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」のねらい及び支援内容 と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から児童発達支援計画の同意を得てい るか	3		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対 する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っているか	3		・LINE等で相談を受けています。

任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか		3	・コロナ禍により開催できていません。・コロナのため。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		
保護者	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	3		・12月から児童発達支援通信を月1回発行しています。
への説	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3		
明責	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	3		
等	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか		3	・コロナ禍によりありません。 ・コロナのため。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	1	・非常時に迅速な対応ができるよう、それぞれのマニュアルを作 成する必要があります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	2	・児発は定期的に行えていません。 ・訓練が実施できていませんでした。定期的に避難訓練を行うよう行事計画に入れるようにします。
非常時	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認しているか	3		・事前に把握し、確認しています。てんかん発作等の対応につい てマニュアルを作成し、対応していきたいと思います。
等の	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされているか	3		・アレルギーについて保護者様より情報を得ています。
対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	3		・ヒヤリハットが発生した場合、予防策を考え職員間で回覧し、 共有しています。
,,,,,	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	1	2	・虐待防止委員の選定。委員会の開催と研修日程の確保 ・虐待防止委員会を設置し半年に一回研修を行う予定となってい ます。(3月に行う予定。)
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	1	2	・放課後等デイサービス同様、身体拘束をすることを想定してお らず、計画には記載していません。